

少年メルダー隊通信

第37号

2017年

2月16日発行

SHONEN MELDÖR TAI TSUSHIN

少年メルダー隊

座談会

今回は前回に引き続き、隊員三人による特別座談会だよ。三人といっしょにキュピール怪人とのたたかいをふりかえろうね。

だいち隊員「この報告書にのってる写真をみてよ！怪力破壊砲だ！」



怪力破壊砲

みどり隊員「ほんとうだわ。キュピール昆虫軍団がつくっていたものとそっくりね。」

あけみ隊員「怪力破壊砲をつくるために、たくさんの方がさらわれていたんですって。」

みどり隊員「ハンミョウキュピールは昆虫軍団の仲間だったのね。」



ハンミョウキュピール

だいち隊員「メルドレッドはハンミョウキュピールをやっつけて、怪力破壊砲の完成をいじめたんだけど、怪力破壊砲の中には地下につながる

トンネルがあったんだって！」

あけみ隊員「それをたどったら、どこにたどりついたの？」

みどり隊員「なんと別のキュピールのアジトにつながっていたのよ。」



クワガタキュピール

あけみ隊員「この怪人も昆虫軍団の生き残りだったの？」

みどり隊員「昆虫軍団ふっかつのために怪人のタマゴをたくさん育てていたらしいわ。」

だいち隊員「クワガタの怪人だけあって強そうなアゴだね……！」

みどり隊員「このアゴがとっても強力で、メルドレッドもはさまれて大変だったの。でも、必殺技をくりだし、クワガタキュピールを倒すことができたそうよ。」

だいち隊員「その頃、貴之にいちちゃんはアフリカにわたっていて、とおっつても強いチカラをもったサイキュピールと戦ったんだ。」



サイキュピール

あけみ隊員「相当なあばれん坊の怪人だったと書いてあるわ。」

みどり隊員「大きいツノがこわいわ。メルドブッコもかなり苦戦しながらやっつけたみたい。」

だいち隊員「貴之にいちちゃんはサイキュピールのこうげきで大けがをしていたから連絡ができたんだって。」

みどり隊員「連絡が取れない間、みんなで心配したわよね。」

だいち隊員「大けがをした貴之にいちちゃんを、親切な格闘家のタムという人が助けてくれたんだ。一緒にベトナムに行ったんだね。」



ミシミシとタム

みどり隊員「タムさんと、その妹のミンメイさんにケガのかんびようをしてもらったそうよ。」

だいち隊員「あと、貴之にいちちゃんはケガがなおったあと、強くなるためにタムさんと修行をしたんだって！」

みどり隊員「そこにあられたのがアンコウキュピール。漁師さんや海洋研究者をおそっていた怪人よ。」



アンコウキュピール

だいち隊員「メルドブッコににとってはおそろるに足らない怪人だったみたいだけどもね。」

あけみ隊員「その時友美ねえちゃんはどこにいたの？」

みどり隊員「友美おねえちゃんはロシアにわたっていたのよ。そこにあられたのはオオカミキュピール。こいつは本当におそろしく、とても強い怪人だったそうよ。」

あけみ隊員「メルドレッドは、今まで戦ってきた怪人の中でオオカミキュピールが一番強かったといいきっているわね。」

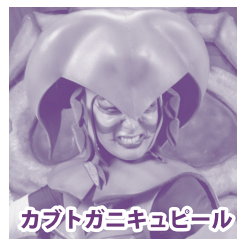


オオカミキュピール

みどり隊員「それにオオカミキュピールは、世界のいろんな都市に向けてミサイルを発射しようとしていたの。メルドレッドはのちがいでオオカミキュピールに戦いをいどんだのよ。」

だいち隊員「ミサイルが発射されていたらと思うと、おそろしいよ。メルドレッドにかんしゃしなくちゃ！」

みどり隊員「その頃、貴之おにいちちゃんはキュピールオセアニア支部にもぐりこんでいたのね。」



カブトガニキュピール

だいち隊員「支部のリーダー、カブトガニキュピールも、とても強い怪人だったみたいだね。」

だいち隊員「するどい武器とすばやいこうげき特徴のカブトガニキュピールは、スピードに自信のあるメルドブッコでも手ごわかったんだ。」

あけみ隊員「報告書はここで終わっているね。」

だいち隊員「キュピールが新しい組織を結成したときだよ。」

みどり隊員「そう。日本へ総攻撃するために海底に基地をつくっていたそうなの。」



イソギンチャクキュピール

あけみ隊員「もうすぐ貴之おにいちちゃんも、友美おねえちゃんも日本に帰って来るから、くわしい話をきいてみましょうよ！」

みどり隊員「世界に平和がおとずれるまでみんながんばろう！」

☆少年メルダー隊通信では、隊員からの情報をまとめるぞ。キュピールのくるげき情報など気になる情報をおくつてね。